

高ヶ坂・成瀬地区協議会

代表挨拶

今年是最も早い梅雨明けとなり、連日猛暑が続いておりますが、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、地区協議会の活動に深いご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

さて、6月8日の定期総会にて代表に就任致しました。なにぶん微力ではございますが、皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

高ヶ坂・成瀬地区協議会も今年度で四年目を迎えることが出来ました。今年度は新しい役員の方々が入ってこられ、一段と充実した活動が期待されます。

新型コロナウイルス感染症の収束時期がいまだに見えない中ではありますが、皆で知恵を出し合い工夫をしながら各種事業を推進させていきたいと思っております。

規約にもある「高ヶ坂・成瀬地区で活動するさまざまな団体が地域の課題解決のために相互に協力し、お互いの自立性、自主性を尊重して、対等な立場で活動し、誰もがいつまでも住み続けたいと思える地域づくりを目指すことを目的とする。」とある通り、縁した人を増やしながら地域友好を広げていきたいと思っております。

また、これらの目的を少しでも実現すべく、役員一同努力して参りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



高ヶ坂・成瀬協議会
代表 中村 清史



2022年度 高ヶ坂・成瀬地区協議会役員紹介

役職名	氏名		所属団体
代表	中村 清史	留任	高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 会長
副代表	鈴木 敏高	留任	高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 副会長
	田辺 一成	留任	青少年健全育成南第二地区委員会 会長
	遠山 育子	留任	南第二地区民生委員・児童委員協議会 会長
事務局長	藤林 文男	新任	高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会
会計	松本 良彦	留任	高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 会計
	小室 政治	留任	高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会
会計監査	小熊 恵子	留任	青少年健全育成南第二地区委員会
	村田 親吾	留任	南第二地区民生委員・児童委員協議会 副会長
幹事	大倉 博志	新任	成瀬コミュニティセンター運営委員会 委員長
	宮原 久枝	新任	高ヶ坂・成瀬ニューパワーズ 代表

2021年度 活動実績

地域交流事業

1.スマホ互助交流会

第2・3高齢者支援センターが企画したスマホ互助交流会も毎回盛況を頂き、月一回開催のペースが定着した感じがある。又、高ヶ坂・成瀬フェスタ2021の行事の中でもコーナーを設け、成瀬高校ボランティア部の生徒さんにもサポーターとして頑張って頂いた。

2.人生100年生き生き健康クラブ(ポッチャ)

今年も新型コロナウイルス感染拡大の影響で、活動自粛となった。

2021年4月より活動を始めたが、緊急事態宣言が2回発出され、練習出来ない状況が続き、10月から本格的に再開する事が出来た。毎月2〜3回実施し、合計12回実施出来た。参加者は延べ119人となった。高ヶ坂・成瀬フェスタ2021ではポッチャコーナーを設けた。

3.高ヶ坂・成瀬フェスタ2021

成瀬コミュニティセンター運営委員会、高ヶ坂・成瀬地区協議会合同音楽祭「高ヶ坂・成瀬フェスタ2021」を3月26日・27日に開催した。成瀬コミュニティセンター実行委員会の思いがこもったフェスタで、天気にも恵まれ、2日間無事に開催出来た。今回初めての出演グループもあり、大いに盛り上がった。

環境美化事業

地区内一斉清掃(高ヶ坂・成瀬地域)

3月12日(土)午前に各構成団体のメンバーが、成瀬コミュニティセンター、高ヶ坂ふれあいセンターに集合し、好天の中、各コース(恩田川沿いの遊歩道、地区内の主要道路の植え込みの中、公園等)に分かれて清掃した。

地域活性化事業

1.「みんなの食堂」

2021年 6月25日 プレオープン・・・・・・・・ツクイ

” 11月26日・・・・・・・・高ヶ坂第2アパート自治会集会所

2022年 1月28日・2月25日・3月25日・・・高ヶ坂第2アパート自治会集会所

高ヶ坂第2アパート自治会集会所をお借りして、販売。すぐに売り切れ、大好評だった。

2.住民主体の移動支援を考える

3月27日午後より、成瀬コミュニティセンターホールにおいて、公開講座開催。

登壇者

「くらちゃん号」運営・・・鞍掛台自治会 成瀬地区における送迎支援運営・・・成瀬お助けたい
忠生地区おでかけ支援運営担当者 障害平等研修・NPO 全国移動ネット

3.広報事業

地域交流事業や環境美化事業の活動状況、地域の話題等を極力掲載するようところがけてきた。年3回発行してきた。8号をもって「高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会」全町会を紹介することが出来た。

2022年度 事業計画案

1.交流事業

☆スマホ互助交流会

引き続き第4火曜日に瀬コミュニティセンター地域活動室にて行う。
また、成瀬高校生のご協力を頂きながら進めていくことも考えている。



☆人生100年生き生き健康クラブ

人生100歳まで元気で生活して頂くために、ボッチャ、モルックなど軽いスポーツ等を、楽しみながら身体と心の健康の増進を図る。

ボッチャ練習日・・・毎月2～3回開催予定。

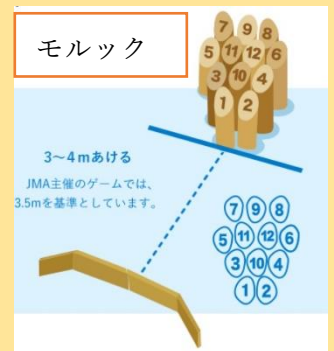
モルック練習日・・・毎月1回予定。

☆健康マーじゃんを毎月開催予定

指先のトレーニング・脳の活性化・仲間づくり。

☆高ヶ坂成瀬フェスタ2022

成瀬コミュニティセンター運営委員会と高ヶ坂成瀬地区協議会による
合同開催(11月26・27日)



2.環境美化事業

☆区内一斉清掃活動…9月・3月の2回開催予定

3.地域活性化事業 (高ヶ坂・成瀬ニューパワーズ応援事業)

☆みんなの食堂…ボランティアによる安全・安価な食事を提供する。また、事業の実施を通して世代間の交流を図る。

☆買い物・外出支援プロジェクト…社会福祉施設の福祉車両の空き時間を利用して、自力での外出が困難な地域住民の買い物や外出を支援することにより、住民と連携し地域に適した交通手段を導入して、ニーズに積極的に貢献する。

4.広報事業

☆広報誌とホームページにより、地区協議会の構成員や地区にお住まいの方々に、活動等の紹介を行い、当協議会への加入促進を図る。

☆広報誌を年3回発行予定とし、地区町内会連合会による掲示・回覧、地区内小中学校への配布、成瀬コミュニティセンターでの掲示を行う。



歴史ちょこっと噺 No.7



ペリーと会見した井戸石見守 (町田の民話と伝承 第一集より)

徳川封建体制の鎖国の夢を破ったのは、嘉永六年(1853)六月三日に浦賀沖に現れた“四隻の黒船”である。東インド洋艦隊指令長官ペリー提督が携えていたのは、日本国皇帝(徳川将軍)に和親貿易を迫るフィルモア・アメリカ大統領の親書だった。

国家の命運にかかわる事態の出現に、幕府はもとより日本全土ははげしく揺れ動いた。

そのとき江戸詰め浦賀奉行の重職にあったのが、成瀬村・小川村の地頭(領主) ^{いどいわみの}井戸石見守 ^{かみひろみち}弘道である。井戸石見守は現地浦賀奉行戸田伊豆守と二人で、浦賀海岸特設会場で、ペリー提督と会見し、大統領親書を受け取った。

その時の情景が『ペリー日本遠征記』に記されている。「上陸するとすぐ私はこの日の為に建てられた建物へと直行した。そこで皇帝(将軍)の首席評議員伊豆候、補佐の井戸候に迎えられた。両評議員とも金襴の式服に威儀をただして、あたかも銅像のように端然と椅子に寄り、終始一語もはっしなかった。」

このとき ^{いどいわみのかみひろみち}井戸石見守弘道が無言で受け取った大統領親書が、安政六年(1859)の横浜開港を促し、近代国家日本を誕生させたことになる。

井戸弘道は、ペリー来航時に大統領親書を受け取った人物として歴史に名を刻んだ。成瀬は井戸家の最大の采地であり幕府瓦壊後、一家あげてこの地に移住した。成瀬の東雲寺の墓地には、格式の高さをうかがわせる ^{からはふ}唐破風付墓石がひっそりと建っている。『南成瀬五丁目の堂之坂公苑は、地頭であった井戸石見守の米蔵跡地です』



英廠院殿石州太守泰熙弘道日忠大居士 (井戸弘道の墓)

ニューパワーズ 参加者募集

高ヶ坂・成瀬地区に暮らしていますが、どこの団体にも属していないけれども、住み良い地域づくりに力を発揮してみたい方、地域活動に協力してみたい方、特にこんなアイデアがあるという方が参画できる枠です。若い世代・高齢者・定年を迎えた方・子育てを終えた方々のご参加をお待ちしています。

連絡先： ニューパワーズ代表 宮原 久枝 090-5448-0040
事務局 藤林 文男 090-7737-0509

(<http://kogasaka-naruse.com>) 町田市ホームページからもアクセスできます。是非ご覧ください。